

事務事業名		地域環境活動支援事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		環境課		事業種別	政策	開始	17	終了	
H28係等名		環境保全係		H27係等名		環境保全係			
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり					
		施策	54	自然とのふれあいと環境学習の推進					
目的	対象(誰・何を)	飯田市を中心とする地域の住民、市民団体、事業所			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	市民や団体、事業所などの主体的、自主的な環境改善活動の推進を図る				飯田市住民	104246		
	向上させたい上位施策の成果指標	環境学習会に参加したことのある市民の割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	アドバイザーを活用した市民等の数(原則として他市町村の住民や団体、事業所は除く)			2000	2865	2000	-	
	成果指標	環境フェア参加者数(人)平成25年度まで エコパーク関連事業参加者(人)平成26年度以降			100	100	100	-	
	定性目標	市民団体、事業所等の主体的、自主的な環境改善活動の推進を図る。							
事業概要	【23年度まで】 ①地域における市民、グループ団体、事業者などの自主的な環境活動を推進するための参考資料として、環境に関わる情報を、広報いいだやチラシを活用した情報提供やホームページの作成を行い広く公開していく ②地域における環境保全活動推進のため、環境アドバイザー制度(登録期間は2年間)を活用した情報提供と環境意識の啓発を図る								
	【24年度】 ①市民における環境改善や環境配慮の行動をさらに広めるため、地域での学習の機会をとらえ、関係機関と連携するなか、環境学習の事例の提供、講師の紹介を行う ②地域における環境活動を推進するため、環境に関わる情報を配信する								
事業内容					名称		活動指標		
27年度事業内容	1 環境情報発信事業 (1) 広報いいだ、ホームページなどを活用し、環境に関する情報発信を行う (2) 環境施設視察対応 2 環境意識啓発事業 (1) 環境学習の事例提供 (2) 環境アドバイザー制度の活用、講師派遣 (3) 環境フェアを開催し、市民の意識高揚を図る 【旧:環境意識啓発事業を統合】				1 環境情報発信事業 (1) 情報発信数 (2) 実施回数 2 環境意識啓発 (2) 情報提供・講師派遣回数 (3) 開催回数		1 (1) 30回 (2) 2回 2 (2) 83回 (3) 0回		
	事業コスト					26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額
事業費計(千円)①		173	352	196	427				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		173	352	196	427				
人件費計(千円)②		1,484		0					
正規職員所要時間		400							
臨時職員所要時間		50							
総事業費①+②		1,657	352	196	427				
事業内容・目標達成状況の振り返り		全体研修会、個別研修会を開催し、個別に各地域にて講演いただいた。など環境活動を支援する中で市民の環境意識高揚を図った。							
改革改善の考え方	①問題点	環境情報の積極的な発信と、アドバイザー制度の更なる充実。							
	②改革提案	環境アドバイザー制度活用に当たっては、webサイトに、各アドバイザーの連絡先を掲載することにより、市を介さず、効率的に講師派遣ができるように検討							